

施工説明書

調整方法

■ SHA751
BS・110度CSアンテナの方向調整は衛星からの電波を受信して行います。BS・110度CSアンテナの正確な方向調整はCS・BSレベルチェッカーまたはスペクトラムアナライザーなどを用いて実際に衛星からの電波を受信して行います。

① 図のようにBS・110度CSアンテナにCS・BSレベルチェッカーを接続するか、または通電形2分配器を用いてスペクトラムアナライザー、BSデジタル放送対応テレビなどに接続してください。

② コンバーターへCS・BSレベルチェッカーなどからDC15V電源を供給してください。
(この項のご説明は、CS・BSレベルチェッカーを使用した場合で代表しています。)

③ 「各都市の仰角と方位角」(11ページ)の各部分でのBSを参考に④、⑤の作業を行ってください。

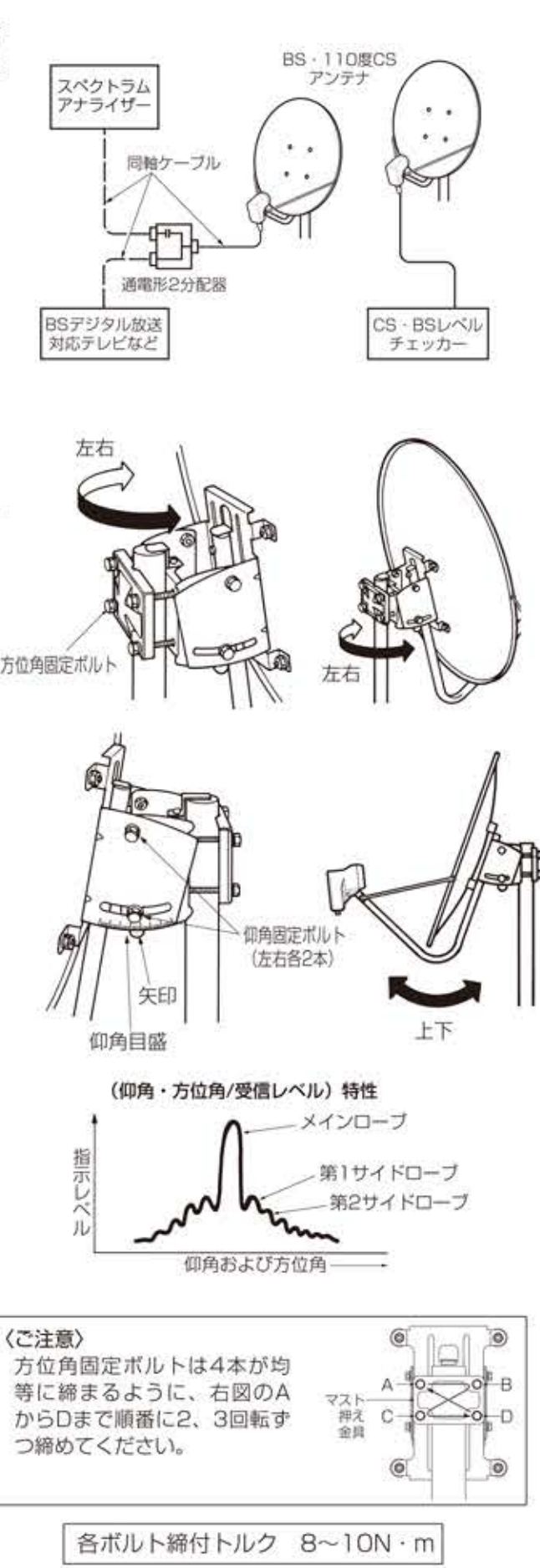
④ アンテナの方向を左右にゆっくりと振ってCS・BSレベルチェッカーで受信レベルが最大となる方向に調整し、アンテナが左右にずれないように方位角固定ボルトを仮止めします。

⑤ 仰角固定ボルトを緩めてアンテナの方向を上下にゆっくり振って、CS・BSレベルチェッカーで受信レベルが最大となる方向に調整し、アンテナの方向が上下にずれないように仰角固定ボルトを仮止めします。④、⑤の操作を繰り返し行なってください。

※④、⑤の操作を行うときにスペクトラムアナライザーを使用する場合、サイドローブと間違えないために、最大受信レベルを通り越して次のピークとなるところまで仰角および方位角を調整して、図の特性になっていることを確認してください。その後、最大受信レベル時(メインローブ)の仰角および方位角にアンテナの方向を戻してください。

⑥ 最良の受信状態となった位置で、マスト押え金具の方位角固定ボルトを方向がズレないように〈ご注意〉を参考に左右交互に締めしっかりと固定します。

⑦ 最後にCS・BSレベルチェッカーで受信レベルを確認しながら仰角の調整を行い、最良の状態で4本の仰角固定ボルトを締め、しっかりと固定してください。



施工説明書

調整方法 (つづき)

■ SHA901
〈仰角の粗調整〉
① (11ページ)「各都市の仰角と方位角」からアンテナ設置地区のおよその仰角を求めます。

② ターンバックルをスパナなどで回転させて、スライドアーム固定ボルトの中心を①で求めた仰角の位置に合わせて仮固定してください。(左右2か所)

〈方位角の粗調整〉

③ (11ページ)「各都市の仰角と方位角」からおよその方位角を求めます。

④ 市販の方位磁石などでおよその方向を確認し、マスト押え金具の六角ナット(4か所)(※1)を緩めて反射鏡を回転させ、六角ナットを締めて仮止めてください。

〈仰角・方位角の正確な調整〉

⑤ 正確な方向調整は実際に衛星からの電波を受信して行います。

図のようにBS・110度CSアンテナにCS・BSレベルチェッカーを接続するか、または通電形2分配器を用いてスペクトラムアナライザー、BSデジタル放送対応テレビなどに接続してください。

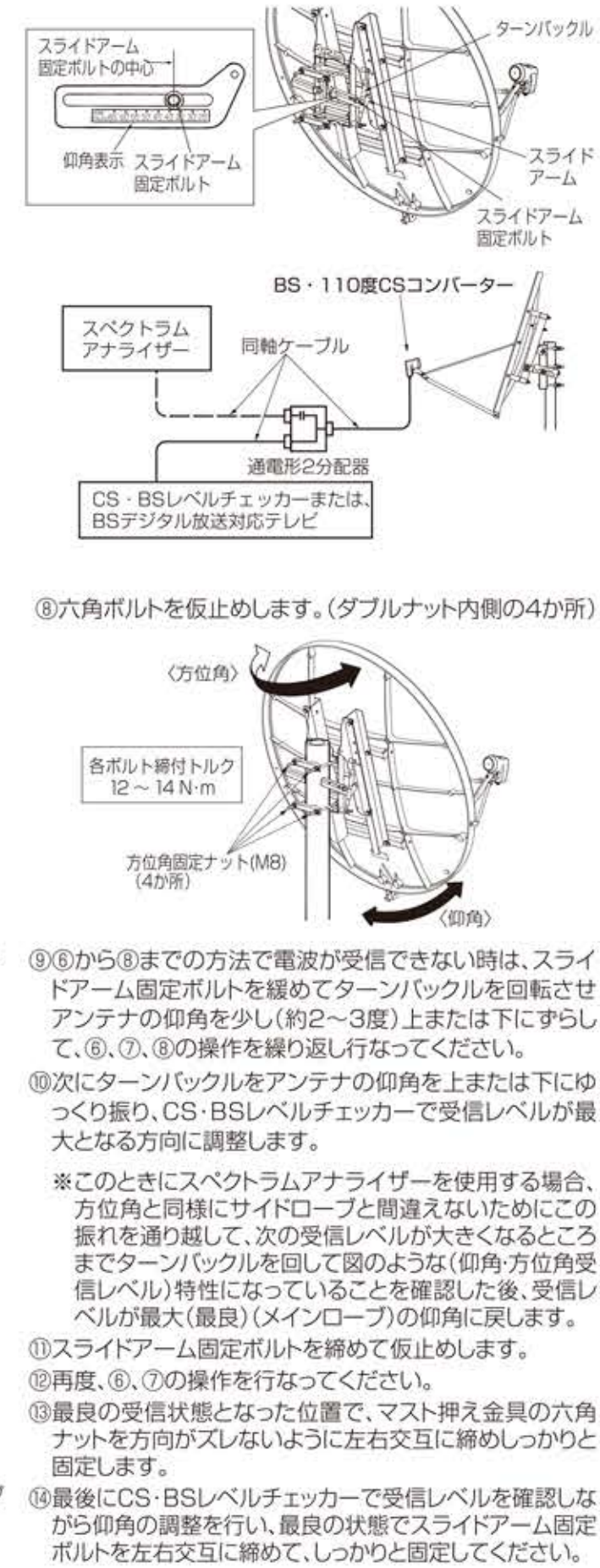
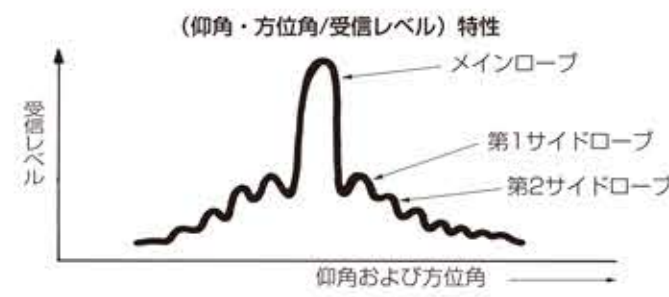
BS・110度CSコンバーターへDC15V電源を供給してください。(この項のご説明は、CS・BSレベルチェッカーを使用した場合で代表しています。)

CS・BSレベルチェッカーでBS・110度CSアンテナ受信レベル表示を見ながら受信レベルが最大になるよう方向調整します。

⑥ マスト押さえ金具の六角ナット(4か所)(※1)を緩めます。

⑦ アンテナの方向を左右にゆっくりと振ってCS・BSレベルチェッカーで受信レベルが最大となる方向に調整します。

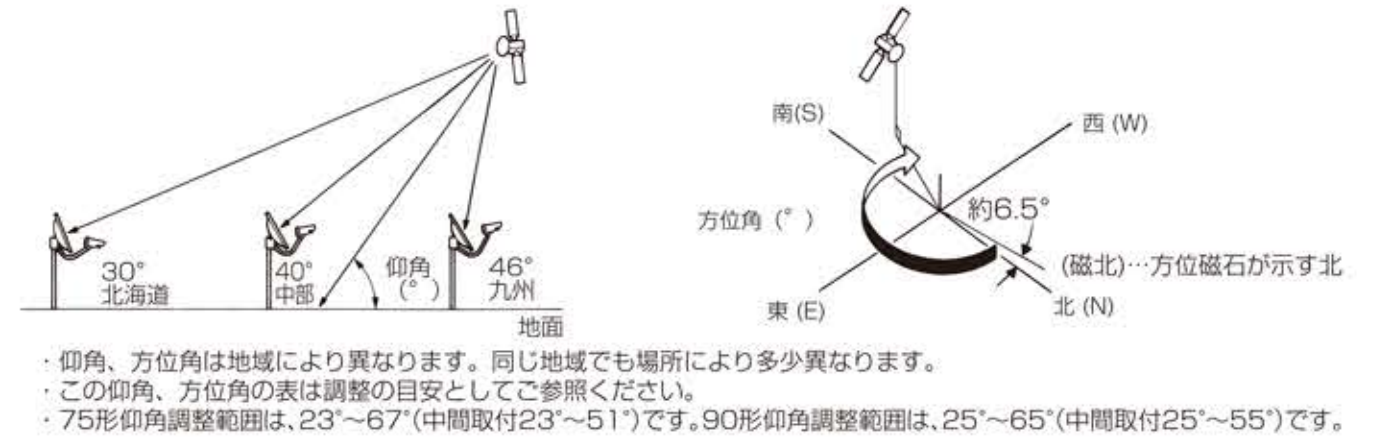
※このときにスペクトラムアナライザーを使用する場合、サイドローブと間違えないために、最大入力レベルを通り越して次のピークとなるところまで仰角および方位角を調整して、図の特性になっていることを確認してください。その後、最大受信レベル時(メインローブ)の仰角および方位角にアンテナの方向を戻してください。



施工説明書

調整方法 (つづき)

・仰角……受信点から衛星を見上げた角度
・方位角…真北から東回りに測った衛星の角度



都市名	仰角(°)	方位角(°)	都市名	仰角(°)	方位角(°)	都市名	仰角(°)	方位角(°)	都市名	仰角(°)	方位角(°)
稚内	29.1	220.9	宇都宮	37.2	224.0	富山	38.7	220.7	姫路	41.8	218.8
旭川	30.1	222.5	水戸	37.0	224.8	金沢	39.2	220.1	和歌山	42.0	219.9
釧路	29.6	225.1	前橋	37.9	223.1	岐阜	40.1	221.1	鳥取	41.4	217.7
札幌	31.2	221.7	土浦	37.4	224.7	名古屋	40.1	221.5	松江	41.9	216.1
函館	32.5	221.7	さいたま	38.0	221.5	豊橋	40.2	222.3	岡山	42.3	217.9
青森	33.3	222.3	千葉	37.9	224.6	津	40.8	221.2	広島	43.4	216.2
盛岡	34.0	223.4	東京	38.0	224.4	福井	39.8	219.9	徳島	42.5	219.2
秋田	34.6	222.2	甲府	38.7	223.0	大津	40.9	220.2	高松	42.6	218.4
仙台	35.3	224.0	厚木	38.4	224.2	京都	41.0	220.0	松山	43.7	217.0
山形	35.6	223.4	横浜	38.3	224.5	奈良	41.4	220.2	高知	43.5	218.3
福島	35.9	223.9	長野	38.2	221.9	大阪	41.5	220.0	山口	44.3	214.4
新潟	36.6	222.1	静岡	39.4	223.3	堺	41.5	220.0	北九州	44.7	214.4
郡山	36.3	224.0	浜松	40.1	222.7	神戸	41.6	219.6	福岡	45.2	213.9

(注)各都市の方位角は真北からの角度です。方位磁石を用いて方位角を求めるときは、表示角度に約6.5度を加えてください。

施工説明書

外形寸法図

